

藤井病院



はじめに

藤井病院のある広島県福山市鞆の浦は、架橋問題、崖の上のポニョの舞台、坂本龍馬、最近では AKB48 岩佐美咲の演歌「鞆の浦慕情」で話題になった漁村の町です。福山駅からは南へ14kmと遠方のように思われますが車で30分以内の距離です。当院は救急医療から急性期・慢性期・在宅診療・検診まで幅広い医療を行い、地域住民のプライマリケアを中心に地元根ざした診療に重点を置く一方、美容形成などの専門分野でも貢献しています。また平成24年には福山市水呑町に、ふじいクリニックを開院しております。

基本理念と基本方針

基本理念

患者さま中心の医療を実践し、地域の皆様に信頼され、親しまれる病院をめざします。

基本方針

- ・患者様の人権とプライバシーを尊重し、説明と同意（インフォームドコンセント）に基づいた医療を

実現します。

- ・安全で良質な医療と快適な療養環境を提供します。
- ・急性期医療から在宅医療までのトータル医療を提供します。
- ・鞆及びその周辺地区の中核的病院としての責任を果たします。
- ・常に医療技術の研鑽と知識の習得に務めます。

沿革

- | | |
|-------|----------------------------|
| 昭和24年 | 初代院長藤井紫郎が藤井外科として開院 |
| 昭和42年 | 34床に増床し藤井病院に |
| 昭和58年 | 内科、循環器科を増科 |
| 昭和61年 | 55床に増床 |
| 昭和63年 | 美容外科、形成外科を増科 |
| 平成17年 | 87床に増床（一般病床33床、療養型病床54床） |
| 平成22年 | 一般病床60床、療養型病床54床の合計114床に増床 |
| 平成23年 | 法人化し、医療法人紫苑会藤井病院となる |
| 平成24年 | 福山市（水呑町）にふじいクリニック開院 |

平成25年 救急科、皮膚科を増科

特色

福山市南部の中核的病院として24時間365日救急の受け入れを行っており、一般病棟の看護体制は7対1看護で、救急や近隣の先生方からの入院紹介もほぼ100%受けております。

月間の新入院患者数は約70人前後で、主に内科疾患ですが、外科、整形外科などの患者さんも受け入れています。当地は福山一高齢化が進んでいる地域であることや、特養等の施設訪問診療も行っていることから、入院患者は肺炎・尿路感染症・心不全・脳梗塞などの疾患が中心ですが、敗血症性ショックなどの重症疾患から、血液疾患、腎・内分泌疾患、不明熱まで幅広くほぼ全ての内科疾患を診ています。また長期人工呼吸器装着が必要となった患者さんも、総合病院等から積極的に受け入れております。現在人工呼吸器16台が稼働中です。

当地は高齢者が多く、福山市内への受診さえ困難で、当院での検査・治療を望まれる方も多く、これに因るため岡山大学病院をはじめ、川崎医科大学附属病院、岡山、福山、呉などの総合病院から専門医を派遣して頂き、専門的検査や治療が出来るように努力しております。検査としては、上下部内視鏡検査、腹部エコー、心エコー、膀胱鏡検査、ホルター心電図、骨塩定量検査、呼吸機能検査、ABI検査、16列マルチスライスCTなどを行っております。

職員数

常勤医師数：6名
非常勤医師数：15名
全職員数：112名（医師6名、看護師54名、薬剤師2名、放射

線技師 3 名，理学療法士 2 名，作業療法士 1 名，臨床検査技師 2 名，管理栄養士 2 名，看護助手 23 名，社会福祉士 1 名，事務職員 12 名，居宅介護職員 4 名）

常勤医師紹介

宮阪 實（理事長）

昭和48年岡山大学医学部卒業。昭和58年より当院勤務，平成元年より院長，平成23年より理事長。専門は循環器内科で，一般内科も診療しています。現在は主にふじいクリニックで外来診療に従事しています。

加藤 至（院長）

昭和49年昭和大学医学部卒業。昭和63年より当院勤務，平成23年より院長。専門は形成外科・美容外科（形成外科専門医）で，整形外科，褥瘡治療，熱傷治療も行っています。

角南 博（副院長）

昭和63年群馬大学医学部卒業。元心臓血管外科医であり循環器専門医でもあります。急性期病棟の診療を中心に術後管理，ペースメーカー植え込み術，気管切開術，PEG 造設を

行っています。

目賀和治

平成10年徳島大学医学部卒業。平成25年より当院勤務。専門は皮膚科ですが救急科専門医でもあります。主に藤井病院とふじいクリニックで，皮膚科外来を行っていますが，急性期病棟，療養病棟の診療も行っています。

宮阪 英

平成16年岡山大学医学部卒業。平成25年より当院勤務。急性期病棟の診療を中心に行っています。消化管出血などの緊急内視鏡治療も行っています。救急科専門医，総合内科専門医，プライマリ・ケア認定医／指導医で，近隣の病院から地域医療で初期研修医の受け入れも行い指導しています。

笠原潤治

昭和32年岡山大学医学部卒業。元中国中央病院副院長。平成9年より当院勤務。主に外来と往診を行っています。専門は消化器外科で，一般内科も診療しています。

トピックス

現在，福山地域の救急二次輪番に

も参加しています。また，備後地域ではまだ未開ですが，全国的に広まりつつあるプライマリケア（総合診療）に関して，近隣の研修病院から研修医を受け入れ教育しています。備後地域にプライマリケアの文化を根付かせるため，プライマリケアや総合診療に関する講師活動も近隣の病院で積極的に行っています。

おわりに

益々幅広く，全人的に診る事が出来る医師が必要とされるなか，福山市南部の中核病院としてこれまで幅広い医療を提供してきましたが，今後も周辺の医療機関や基幹病院，大学病院との連携を密にして，常に医療水準の向上に努め，地域の皆様の健康増進に貢献出来るよう努力する所存です。皆様には今後とも一層のご指導，ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成26年12月受理
〒720-0201 広島県福山市鞆町鞆323
電話：084-982-2431 FAX：084-982-0781
E-mail：jimusho@fujii.dr-clinil.jp
<http://kaiinhp.fmed.jp/fujii/>